



# かわいの子

小中一貫型  
小野市立  
河合小学校  
令和6年1月

—他者と共創し、主体的に学ぶ児童生徒の育成— 「強く 正しく 温かく」

## 夢と希望をもって 共に創る

本年がお子様や保護者の皆様にとって幸多き年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

新学期には、子どもたちの明るい笑顔や元気な姿が戻ってきたことを大変嬉しく思います。

今年は、新年早々に能登半島地震と被災地支援に向かわれていた飛行機の事故がありました。お亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表すとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。



今回の地震においては、小野市に震度2の揺れが有り、兵庫県北部にも津波警報が発令されました。今尚避難生活をされている方々や学校再開が難しい地域があります。今ここにいることは、当たり前ではなく、とても有り難いことだと感じます。子どもたちと共に教職員一同、一日一日を大切に今できることに精一杯努力して過ごして参りたいと思います。

今年は辰年。空に勢いよく昇る龍のように飛躍の年にするために、子どもたちには、「丁寧に、注意深く、考えて目標を立て、実行していきましょう。」と話しています。

「1年の計は元旦にあり」と言いますが、各ご家庭で子どもたちの夢や希望について話題にし、それが実現に近づくよう「今年は、まず〇〇からがんばろう。」と具体的な行動目標についてアドバイスいただけたらと思います。子どもたちの可能性を育てていきましょう。

3学期は、子どもたちが、自分自身の成長を感じ取り次年度につなげていく時期です。学校では、毎日の授業や体験学習を通して「心や体、学びの中の成長」「日々の努力」を積極的に認め励まし声かけしていきます。「つながり・かかわり」の中で、小中の教職員で力を合わせて子どもたちの成長をめざし支えていきたいと思ひます。

保護者の皆様の一層のご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。